

ニュースレター Newsletter

2019年
11月発行

vol.40

Topics

[トピックス]

石川高専技術振興交流会総会・第29回産学官交流懇談会を開催

8月30日(金)に、ホテル日航金沢において、令和元年度石川工業高等専門学校技術振興交流会総会が開催されました。本会は、地域の様々な業種の人が集まって石川高専との連携・交流を深め、地域社会の発展に寄与することを目的に設立され、現在会員数は240企業・団体を数えています。

下畠学会長(福島印刷株式会社 取締役社長)が議長を務め、平成30年度の事業報告・決算報告・会計監査報告・令和元年度の事業計画・予算案が原案どおりに承認されました。昨年度に引き続き、本校学生支援について承認され、高専と企業の連携と交流が益々進展することが期待されます。

総会に続いて、第29回産学官交流懇談会が開催され、技術振興交流会会員、官公庁関係者および本校教員合わせて158名が参加しました。特別講演では「沸騰するベトナムから環境建築を発信する」と題して、Takashi Niwa Architects・丹羽隆志氏(建築学科 平成10年度卒)に講演いただきました。本校からは、瀬戸悟副校長による石川高専の近況報告、専攻科2年生と本科4年生による「海外インターンシップに参加して」と題したそれぞれの体験談発表、一般教育科・畔田博文教員と株式会社理想経営 代表・山本正樹氏による「人財育成講座の活用と人材の活用について」と題して発表がありました。

懇談会終了後は、懇親会が開催され、官公庁・企業関係者と本校教員とが、テーブルを囲み常日頃の共同研究や技術開発などについて情報交換を行い、交流を深めました。



挨拶をする下畠学技術振興交流会会長



Takashi Niwa Architects・丹羽隆志氏による特別講演



専攻科2年生による海外インターンシップの発表



一般教育科・畔田博文教員と株式会社理想経営代表・山本正樹氏による発表(左から畔田教員、山本氏)

2年連続！第23回工学教育賞を受賞

本校の実習工場職員(技術教育支援センター)と機械工学科教員で長年実践してきた工場の安全教育について、松岡武史さん(金沢大学技術支援センター(元本校技術職員)), 佐々木大輔教員(久留米高専(元本校機械工学科教員)), 藤岡潤教員, 泉野浩嗣さん, 加藤亨教員らがまとめた論文が、第23回日本工学教育協会「工学教育賞 論文・論説部門」を受賞し、9月4日、東北大学で開催された日本工学教育協会第67回年次大会において表彰されました。工学教育賞はわが国の工学教育ならびに技術者教育等に対する先導的、革新的な試みによって、その発展に多大の影響と貢献を与えた業績を表彰するために設けられた賞であり、昨年度の本校建築学科に引き続き、本校は2年連続の受賞となりました。その中で論文・論説部門は、工学・技術者教育等の分野における優秀な論文、論説の著者等に与えられるものであります。

【受賞論文】

論文題目：高専における少人数影響を利用したヒヤリハット活動教育とその評価
(工学教育66巻1号, pp. 45-51, 2018)

執筆者：松岡武史, 佐々木大輔, 藤岡潤, 泉野浩嗣, 加藤亨

表彰理由：企業や教育機関で行われる未熟練者の安全教育に「少人数影響」という新しい考え方を導入し、安全教育を能動的に推進する仕組みを提案、実践した。本手法は工場の安全課題に自発的に取り組む姿勢を少人数影響により拡散し、さらに肯定的なピア効果にまで発展させることで、大きな安全教育効果を得ている点で示唆に富んだ論文となっており、高い評価を得た。



左から加藤亨教員, 松岡武史さん, 藤岡潤教員, 佐々木大輔教員

第25回技術振興交流会見学交流会を開催

7月12日(金)に、川田工業株式会社において、第25回技術振興交流会見学交流会が、会員企業37名、本校教職員18名、計55名の参加で実施されました。

川田工業株式会社富山工場・江崎正浩工場長から、事業概要や富山工場等について説明を受け、工場内の見学をしました。橋梁等の組立から完成し出荷されるまでの様々な工程を見学し、プレビーム桁工法等を始めとする高い技術力を間近に見ることができました。

その後、本校建築学科・本間小百合教員から「建物の耐震安全性向上への鋼構造技術の活用」と題する研究紹介が行われました。

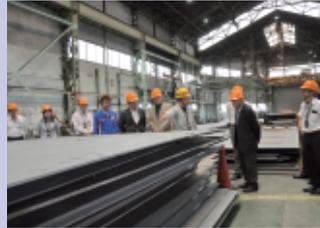
見学会終了後、金沢駅前のホテルに会場を移して懇談会を開催し、参加者間の交流を深めました。



川田工業株式会社前にて



江崎正浩工場長による企業説明



工場内を見学



建築学科・本間小百合教員による研究発表

小学生高学年向けのオープン・カレッジ 1日限りの「夏休み こども石川高専」を開催

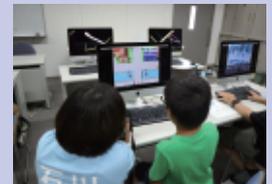
7月28日(日)、本校において「夏休み こども石川高専」が催され、小学校4年生から6年生の児童と保護者あわせて203組(430名)が、午前と午後に分かれて11の学習テーマから2つを選び、楽しく学びました。

学習テーマには、ロボットプログラミング、AIやVR技術を取り入れたもの、ゲームを通して防災を学ぶものなどがあり、中には専攻科生が、これまでに学んだ工学の基礎的な知識・技術を駆使して、学習テーマの企画から教材の作成、当日の授業運営まで、全て学生たちで行ったものもありました。

参加者は学習テーマを学んだ後、グループごとに本校の施設や学科を見学し、専門の教員から高専の設備や学生の授業成果作品などの説明を受けました。

今年も暑い1日となりましたが、参加した児童たちは、サポートした学生たちと楽しそうに取り組んでいました。

この事業は、MRO北陸放送「こどもみらいキャンペーン」の一環として実施され、本校技術振興交流会および会員企業様からのご支援により、開催することができました。この紙面を借りて、厚く御礼申し上げます。



協賛企業：アイナックス稲本(株)、朝日エンヂニヤリング(株)、アルスコンサルタンツ(株)、石川可鍛製鉄(株)、石川サンケン(株)、石川樹脂工業(株)、五大開発(株)、三機工業(株)、第一電機工業(株)、高松機械工業(株)、(株)トランテックス、(株)ナオックス、(株)P F U、福島印刷(株)、丸文通商(株)、三谷産業(株)、(株)ユーコム、(株)横山商会
ドリンク提供：(株)トランテックス

WRO Japan2019

～石川地区予選会～

8月9日(金)津幡町文化会館シグナスにおいて、WRO Japan2019石川地区予選会が開催され、県内の中学生6校24チーム61名、高校生3校6チーム18名が、レギュラーカテゴリーのエキスパート競技、ミドル競技、ベーシック競技に分かれて競い合いました。

開会式には、矢田富郎津幡町長、須田義昭石川高専校長から励ましの挨拶がありました。

石川地区予選会のレギュラーカテゴリー(ミドル競技・エキスパート競技)中学生部門・高校生部門優勝の各1チームは、決勝大会に推薦されました。

石川地区予選会を開催するにあたり、右記の企業様より協賛をいただきました。この紙面を借りて、厚く御礼申し上げます。

協賛企業

EIZO(株)
 (株)金沢エンジニアリングシステムズ
 (株)COM-ONE
 (株)PFU

石川地区予選会結果：レギュラーカテゴリー

エキスパート競技(中学生部門)	優勝	LEGOえもん(津幡町立津幡中学校)決勝大会へ推薦
ミドル競技(中学生部門)	優勝	ポートガス・D・エース(津幡町立津幡南中学校)決勝大会へ推薦
ミドル競技(高校生部門)	優勝	黒塗りの赤チャート(石川県立金沢泉丘高等学校)決勝大会へ推薦
ベーシック競技(中学生部門)	優勝	錦丘中チームC(石川県立金沢錦丘中学校)



ミドル競技



当日発表されるサプライズルールに対応するプログラムを組み、試走を繰り返しながら調整を行う



ベーシック競技



エキスパート競技



出場者全員で集合写真

～小学生部門金沢予選～

8月4日(日)には金沢市ITビジネスプラザ武蔵において、WRO Japan2019小学生部門金沢予選が開催され、本校電子情報工学科・越野亮教員が大会実行委員長を務め、予選会当日は本校教職員と学生が審判を務めました。

また、津幡町の小学生が6月からこの予選会出場を目指して基礎から応用を学ぶ教室を津幡町まちなか科学館で開催し、本校機械工学科・堀純也教員、技術教育支援センター・田中永美さん、田中翔也さんが講師を務めました。この教室から2チーム4名の小学生が金沢予選会ミドル競技に出場し、初めてLEGOロボットに触れて2ヶ月しか経過していないにも関わらず、12チーム中6位と7位の成績をおさめ健闘しました。

トライアル研究センター 活動状況

実施日	事項	備考
7月19日(金) ～20日(土)	Digital Art Night Kanazawa2019 (金沢ナイトミュージアム オープニングイベント)	【場所】 金沢21世紀美術館 【内容】 越野亮研究室によるデジタルアートイベント、体験参加型のインタラクティブなデジタルインスタレーション
7月28日(日)	2019年度小学生高学年向けオープン・カレッジ 「夏休み こども石川高専」	【場所】 本校 【共催】 MRO北陸放送、石川高専技術振興交流会 【協賛】 アイナックス稲本株式会社、朝日エンチニヤリング株式会社、アルスコンサルタンツ株式会社、石川可鍛製鉄株式会社、石川サンケン株式会社、石川樹脂工業株式会社、五大開発株式会社、三機工業株式会社、第一電機工業株式会社、高松機械工業株式会社、株式会社トランテックス、株式会社ナオックス、株式会社PFU、福島印刷株式会社、丸文通商株式会社、三谷産業株式会社、株式会社ユーコム、株式会社横山商会
8月9日(金)	WRO Japan2019石川地区予選会 (World Robot Olympiad Japan2019)	【場所】 津幡町文化会館シグナス 【主催】 WRO Japan2019石川地区大会実行委員会(石川高専、津幡町教育委員会) 【協賛】 EIZO株式会社、株式会社金沢エンジニアリングシステムズ、株式会社COM-ONE、株式会社PFU 【後援】 MRO北陸放送
8月30日(金)	技術振興交流会役員会・総会及び 第29回産学官交流懇談会	【場所】 ホテル日航金沢
9月28日(土)	技術振興交流会 研修事業 令和元年度「石川高専・スキルアップ中核人財育成講座」(第1回)	【場所】 本校 【内容】 「自分を活かすための自己理解」 【講師】 小島幸代氏(株式会社理想経営)、一般教育科・畔田博文
10月19日(土)	技術振興交流会 研修事業 令和元年度「石川高専・スキルアップ中核人財育成講座」(第2回)	【場所】 本校 【内容】 「アイデアの出し方、まとめ方で自分を活かす」～他者と関わりのなかで～ 【講師】 一般教育科・畔田博文
10月28日(月)	日本弁理士会 高専学生向け知財セミナー (演習編) (対象：専攻科電子機械工学専攻2年生)	【場所】 本校 【内容】 「発明トレーニング」の講義と実技 【講師】 水野友文氏(みずの商標特許事務所)
11月16日(土)	技術振興交流会研修事業 「石川高専・スキルアップ中核人財育成講座」 (第3回)	【場所】 本校 【内容】 「キャリアデザインの考え方で自分の力を活かす」 【講師】 一般教育科・畔田博文
11月22日(金)	第26回技術振興交流会 会員企業・石川高専教員による見学会	【場所】 株式会社トランテックス

今後の活動予定

実施日	事項	備考
12月7日(土)	令和元年度 科学のまち・つばた 『科学の祭典』	【場所】 津幡町文化会館シグナス 【内容】 レゴロボット プログラミング体験 【講師】 機械工学科・堀純也、技術教育支援センター・田中永美
12月14日(土)	技術振興交流会 研修事業 令和元年度「石川高専・スキルアップ中核人財育成講座」(第4回)	【場所】 本校 【内容】 「傾聴とコーチング力で相手の力を引出し活かす」 【講師】 小島幸代氏(株式会社理想経営)、一般教育科・畔田博文
1月15日(水)	専攻科 長期インターンシップ報告会	【場所】 本校
1月31日(金)	技術振興交流会企業技術説明会	【場所】 本校 第1・2体育館

技術振興交流会 新規会員のご紹介 (2019年8月～)

株式会社ハイマックス 様/メタウォーター株式会社 様/株式会社ピーエス三菱東京土木支店 様/ニューハウス工業株式会社 様
富士電機株式会社 様/株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー 様/松村物産株式会社 様/株式会社デーロス・ジャパン 様
丸井織物株式会社 様/青木織布株式会社 様/真柄建設株式会社 様/アズビル株式会社 様/中越興業株式会社 様
リコーITソリューションズ株式会社 様/パシフィックコンサルタンツ株式会社 様/住友不動産株式会社 様
ショーボンド建設株式会社 様/SCSKニアシオシステムズ株式会社 様/株式会社キシテック 様/能登テック株式会社 様
株式会社北國銀行 様/株式会社津幡工業 様/東急建設株式会社 様

●各種のお問い合わせや技術相談は

石川工業高等専門学校トライアル研究センター

〒929-0392 石川県河北郡津幡町北中条 TEL076-288-8080 FAX076-288-8014
Email:itctril@ishikawa-nct.ac.jp http://www.ishikawa-nct.ac.jp/tech/

編集 後記

ラグビーW杯日本大会、人生初、試合開始から終了までの約80分を全て見た(もちろんテレビで)、いわゆる“にわかファン”ですが、どの国のチームにも代表選手同士で身長や体重の差がある中、それぞれの体格を適材適所で生かすことができる点にラグビーの魅力を感じました。いよいよ来年は東京オリンピックが日本で開催されます。まだまだスポーツ熱が続きます。